

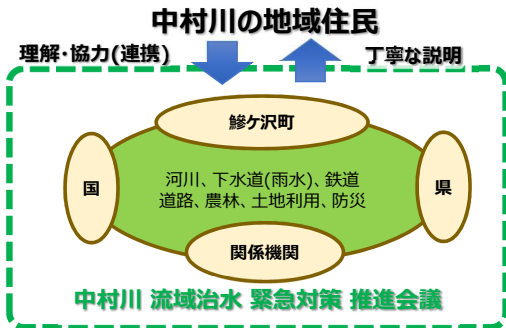
緊急対策の実施状況報告

第4回 中村川流域治水 緊急対策 推進会議
令和5年9月20日(水)

中村川流域治水緊急対策の概要

- 令和4年8月9日から大雨により、二級水系中村川が氾濫し、内水氾濫と相まって、特に下流部の鯉ヶ沢町市街地では、甚大な浸水被害が発生しました。
- これを受け、流域のあらゆる関係機関による「中村川流域治水緊急対策推進会議」を組織し、再度の浸水被害の防止・軽減のため、流域治水の考えの下、4つの緊急対策目標を設定、8つの緊急対策メニューと25の取組を決定しました。
- 今後は、流域の関係者総力戦により、概ね10年間で緊急対策を実施します。

1. 総力戦の流域治水



2. 緊急対策目標と緊急対策メニュー

4つの緊急対策目標	8つの緊急対策メニュー
1. 雨水・土砂流出の抑制	①森林整備、砂防・治山対策の推進 ②雨水貯留の実践
2. 外水氾濫の防止	③災害復旧・河川改修の加速 ④新たな河川整備等に関する計画策定
3. 内水被害の軽減	⑤雨水排水施設の整備(市街部) ⑥水害を踏まえたまちづくりの検討
4. 逃げ遅れゼロ	⑦水害リスク情報・河川情報の充実 ⑧地域防災力の向上

3. 流域内で実施する25の取組

岩木山

中村川流域

上流部(国有林、民有林)
 <取組1> 森林整備
 <取組3> 治山対策

下流～中流(砂防指定地、急傾斜地崩壊危険区域)
 <取組2> 砂防

中流部(水田)
 <取組4> 水田貯留

下流部
 <取組7> 河川改修
 <取組8> 人道橋架替
 <取組9> 鉄道橋架替
 <取組20> 水位観測所・監視カメラなどの増設

流域全体
 <取組10> 河川整備計画の変更
 <取組11> 気候変動を踏まえた河川整備基本方針の検討
 <取組12> 流域水害対策計画の策定
 <取組15> 水害リスクのより低い土地への誘導
 <取組16> 住まい方の工夫
 <取組22> 水防体制の強化
 <取組23> 自主防災組織の設立
 <取組24> 避難訓練の実施
 <取組25> 防災に関する普及・啓発、防災教育等の実施

河川全体(支川含む)、下水道
 <取組6> 被災施設の早期復旧

下流部(市街地)
 <取組5> 雨水貯留浸透施設
 <取組13> 雨水排水環境の調査
 <取組14> 雨水排水施設の整備
 <取組17> 水害リスクマップの作成
 <取組18> 内水ハザードマップの作成
 <取組19> 浸水想定水位看板の増設
 <取組21> 浸水センサの設置

中村川

令和5年8月9日

令和5年8月9日

令和5年8月10日

令和5年8月9日

※地理院地図に加筆
 ※取組の位置は具体的な地先を示したものではなく、大まかな位置(範囲)を示しています。

緊急対策の進捗状況

緊急対策メニュー	取組内容 〔★は、今回の出水を踏まえ新たに実施・検討に着手する取組 無印はこれまでの取組を推進・強化していく取組〕		実施主体 ()書：実施支援	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032
	(R4)	(R5)		(R6)	(R7)	(R8)	(R9)	(R10)	(R11)	(R12)	(R13)	(R14)		
				上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期					
① 森林整備、砂防・治山対策の推進	1	森林整備	林野庁, 森林所有者等 (森林整備センター, 県)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	2	砂防	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	3	治山対策	林野庁, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
② 雨水貯留の実践	4 ★	水田貯留 (田んぼダム)	水田所有者, 町, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	5 ★	雨水貯留・浸透施設の設定	町, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
③ 災害復旧・河川改修の加速	6	被災施設の早期復旧	町, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	7	河川改修 (改修後は河道の維持・管理)	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	8	人道橋架替	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	9	鉄道橋架替	県, JR	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
④ 新たな河川整備等に関する計画策定	10 ★	河川整備計画の変更	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	11 ★	気候変動を踏まえた河川整備基本方針の検討	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	12 ★	流域水害対策計画の策定 (特定都市河川の指定)	県, 町	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
⑤ 雨水排水施設の整備 (市街部)	13 ★	雨水排水環境の調査	町, (県)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	14 ★	雨水排水施設の整備	町, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
⑥ 水害を踏まえたまちづくりの検討	15 ★	水害リスクのより低い区域への誘導 (立地適正化計画の策定検討)	町, (県)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	16 ★	住まい方の工夫 (災害危険区域の指定検討)	町, (県)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
⑦ 水害リスク情報・河川情報の充実	17 ★	水害リスクマップの作成	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	18 ★	内水ハザードマップの作成・公表	町	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	19	浸水想定水位看板の増設	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	20	水位観測所・監視カメラなどの増設	県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	21 ★	浸水センサの設置	町, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
⑧ 地域防災力の向上	22	水防体制の強化	水防団, 町, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	23	自主防災組織の設立	住民, 町, (県)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	24	避難訓練の実施	住民, 町, (県)	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	25	防災に関する普及・啓発、防災教育等の実施	住民, 気象庁, 町, 県	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

令和5年度の実組内容

緊急対策メニュー ① 森林整備、砂防・治山対策の推進

取組1 森林整備【林野庁,森林所有者等,森林整備センター,県】

中村川流域の森林において、上木の伐採や苗木の植付、下刈を実施します。

取組2 砂防【県】

鹿子石2号区域の急傾斜地崩壊対策事業の実施に向けた区域指定を進めます。

取組3 治山対策【林野庁,県】

治山ダムの嵩上げを実施し、機能向上を図ります。

複層林の整備状況



下刈の様子



嵩上げ予定の治山ダム



鹿子石2号区域の住民説明会



令和5年6月28日

緊急対策メニュー ② 雨水貯留の実践

取組4 水田貯留（田んぼダム）【水田所有者,町,県】

中村川流域で活動する、多面的機能支払交付金の3活動組織を対象に地元説明会を開催します。現在は、田んぼダムの実施箇所、実施方法等について、活動組織と調整中です。

取組5 雨水貯留・浸透施設の設置【町,県】

事業計画（施設位置、規模、手法等）を検討中です。

田んぼダムの地元説明会

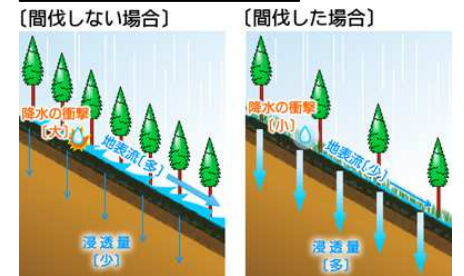


令和5年6月23日

緊急対策の効果

森林の保水機能や田んぼダム等の雨水貯留により中村川へ流出する水を抑制します。また、砂防・治山対策により流域内の土砂や流木を捕捉し、河川の埋塞を防ぎます。

森林の保水機能のイメージ



引用：森林・林業学習館

田んぼダムによる効果の事例



「田んぼダム」実施
(排水量少ない)

「田んぼダム」未実施
(排水量多い)

引用：「田んぼダム」の手引き

土砂・流木の捕捉事例



令和5年度の取組内容

緊急対策メニュー ③ 災害復旧・河川改修の加速

取組6 被災施設の早期復旧【町,県】

被災した堤防、護岸等の復旧工事を実施します。



取組7 河川改修【県】

取組8 人道橋架替【県】

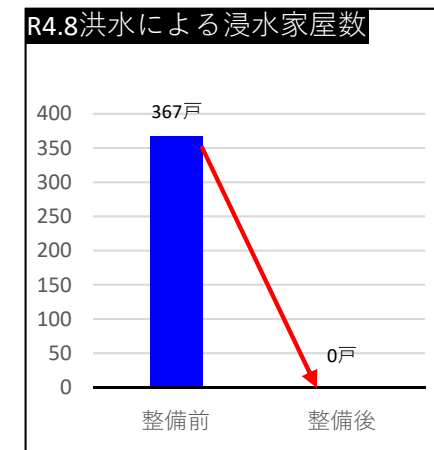
取組9 鉄道橋架替【県, JR】

川幅を広げるために必要な土地の取得や橋の設計を実施します。



緊急対策の効果

R4.8洪水と同等の大雨に対して、外水氾濫による家屋の浸水被害を解消します。



現在の計画以上の洪水も対応した新たな治水計画を策定します。

緊急対策メニュー ④ 新たな河川整備等に関する計画策定

取組10 河川整備計画の変更【県】

ダムや遊水地等の洪水調節施設の可能性について検討します。

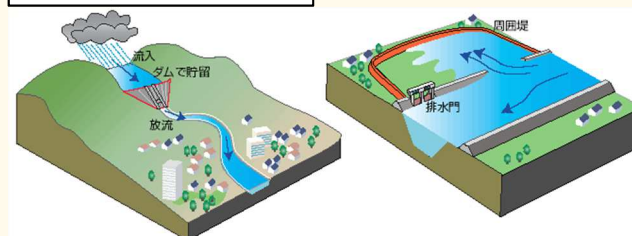
取組11 気候変動を踏まえた河川整備基本方針の検討【県】

気候変動のスピード感に対応するため、当初の計画より前倒しで検討に着手します。

取組12 流域水害対策計画の策定(特定都市河川の指定)【県,町】

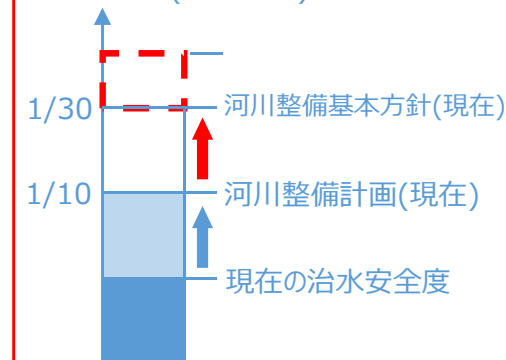
中村川における特定都市河川の指定要件等について検討します。

洪水調節施設のイメージ



引用：(社)日本河川協会「河川事業概要2004」

治水安全度(確率規模)



令和5年度の取組内容

緊急対策メニュー ④ 新たな河川整備等に関する計画策定

前ページ参照

取組12 流域水害対策計画の策定（特定都市河川の指定）【県,町】

緊急対策メニュー ⑤ 雨水排水施設の整備（市街部）

取組13 雨水排水環境の調査【町,県】

排水施設の適切な位置や規模等を決定するために、排水環境を調査します。

取組14 雨水排水施設の整備【町,県】

可搬式ポンプによる排水状況



既存の排水機場



緊急対策メニュー ⑥ 水害を踏まえたまちづくりの検討

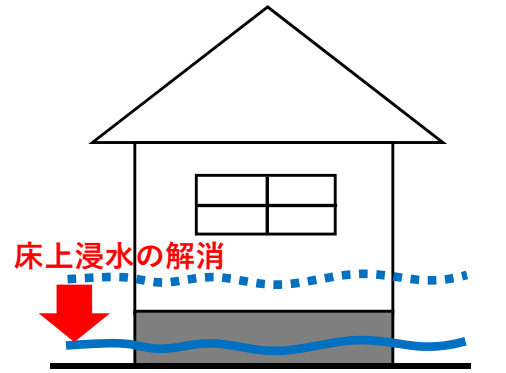
次ページ参照

取組15 水害リスクのより低い区域への誘導（立地適正化計画の策定検討）【町,県】

取組16 住まい方の工夫（災害危険区域の指定検討）【町,県】

緊急対策の効果

R4.8洪水と同等の大雨に対して、内水氾濫による浸水範囲を縮小するとともに、家屋の床上浸水を解消します。



※浸水深、範囲はイメージであり実際とは異なります。

緊急対策メニュー ⑥ 水害を踏まえたまちづくりの検討

取組15 水害リスクのより低い区域への誘導（立地適正化計画の策定検討）【町,県】

令和8年度から着手する予定です。

取組16 住まい方の工夫（災害危険区域の指定検討）【町,県】

指定について検討中です。

緊急対策メニュー ⑦ 水害リスク情報・河川情報の充実

取組17 水害リスクマップの作成【県】

取組18 内水ハザードマップの作成・公表【町】

取組19 浸水想定水位看板の増設【県】

取組20 水位観測所・監視カメラなどの増設【県】

取組21 浸水センサの設置【町,県】

中村川の浸水範囲内に60個の浸水センサを設置します。（実証実験への参加）

排水環境の調査結果をもとにマップの作成に着手します。

設置箇所等を調査中です。



設置する浸水センサ

緊急対策メニュー ⑧ 地域防災力の向上

取組22 水防体制の強化【水防団,町,県】

重要水防箇所の合同点検を実施します。

取組23 自主防災組織の設立【住民,町,県】

地域防災活動ネットワーク研修会を開催します。

取組24 避難訓練の実施【住民,町,県】

大雨を想定した住民避難訓練、避難所運営訓練を実施します。

取組25 防災に関する普及・啓発、防災教育等の実施【住民,気象庁,町,県】

町内の小中学校で防災教育を実施します。

合同点検の様子



令和5年6月22日

地域防災活動ネットワーク研修会



令和5年8月19日

防災教育（西海小学校）



令和5年8月25日

緊急対策の効果

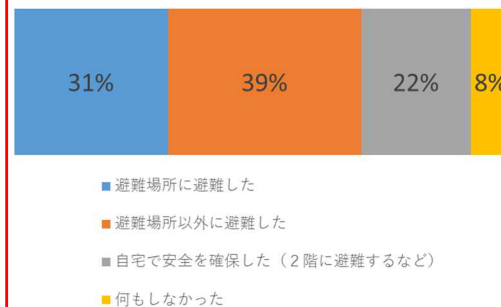
水害に強いまちづくりや水害リスクや防災・避難に関する情報に対する住民の認知度、避難行動率の向上を図ることで災害時の逃げ遅れゼロを目指す。

＜参考＞避難行動の実態等に関するアンケート(抜粋)

Q：あなたの自宅が『中村川の浸水想定区域』にあることを知っていますか？



Q：あなたは昨年8月9日の大雨の時、どのような行動をとりましたか？



Q：あなたはその行動をした時に鯉ヶ沢町から『避難指示』が出されていたのを知っていましたか？

